



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月5日

上場会社名 三井金属エンジニアリング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1737 URL http://www.mesco.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荒木 潤一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部経理部長 (氏名) 木原 基廣 TEL 03-5610-7833
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	15,440	△23.9	600	△57.8	668	△54.7	429	△53.9
27年3月期第3四半期	20,293	45.9	1,422	194.6	1,475	174.8	932	181.6

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 69百万円 (△93.1%) 27年3月期第3四半期 1,001百万円 (116.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	33.62	—
27年3月期第3四半期	73.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	19,685	11,411	58.0
27年3月期	20,730	11,917	57.5

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 11,411百万円 27年3月期 11,917百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,200	△8.2	1,140	△45.8	1,210	△44.6	730	△43.9	57.14

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	12,780,000株	27年3月期	12,780,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	5,070株	27年3月期	5,070株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	12,774,930株	27年3月期3Q	12,776,310株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成27年10月27日に公表しました連結業績予想から、修正しておりません。
2. 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく変わる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策及び日本銀行による金融政策により、緩やかな景気の回復基調が継続しておりますが、中国をはじめとする新興国の景気下振れ懸念、並びに、原油価格の下落影響等により、依然として景気の先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、経済政策により公共投資は高水準を維持し、また、民間設備投資は増加傾向にあるなど底堅く推移しておりますが、受注における厳しい価格競争が継続する経営環境にあります。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は 15,440百万円（前年同四半期比23.9%減）となりました。

損益面では、売上高の減少等により、営業利益600百万円（前年同四半期比 57.8%減）、経常利益668百万円（前年同四半期比 54.7%減）となりました。

また、法人税等を調整した親会社株主に帰属する四半期純利益は、429百万円（前年同四半期比 53.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

①エンジニアリング事業

売上高は 10,991百万円（前年同四半期比 31.3%減）、損益は経常利益801百万円（前年同四半期比40.7%減）となりました。

前年同四半期は非鉄金属関連の前線繰越工事案件及び大規模な定期修理工事の完成があり、売上高・経常利益共に例年に比較して大幅に増加したため、当四半期の売上高及び経常利益は共に通常状態の数字であります。前年同四半期比較では大きな減少という結果となりました。

②パイプ・素材事業

パイプ部門の売上高は 4,565百万円（前年同四半期比 0.6%増）と前年同四半期並みとなりました。

損益は、利益率の減少により経常利益 301百万円（前年同四半期比 43.0%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比較して、未成工事支出金が増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等が減少したことなどにより、1,045百万円減の 19,685百万円となりました。

負債については、未成工事受入金が増加しましたが、工事未払金等が減少したことなどにより、539百万円減の8,273百万円となり、また、純資産は 505百万円減の 11,411百万円となりました。

この結果、自己資本比率は 58.0%となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間末において、借入金等の有利子負債はありません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成27年10月27日に公表致しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。

当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,288,450	2,000,487
受取手形・完成工事未収入金等	9,401,722	6,554,231
未成工事支出金	1,413,719	3,028,483
商品及び製品	177,403	288,494
材料貯蔵品	241,727	364,016
前渡金	18,263	9,867
預け金	4,541,119	4,569,427
繰延税金資産	265,107	265,789
その他	77,301	319,516
貸倒引当金	△10,823	△7,243
流動資産合計	18,413,991	17,393,070
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	546,881	546,511
機械・運搬具	1,801,637	1,813,084
工具器具・備品	892,018	924,967
土地	1,099,000	1,099,000
建設仮勘定	-	9,454
減価償却累計額	△2,708,820	△2,791,536
有形固定資産合計	1,630,717	1,601,482
無形固定資産		
ソフトウェア	60,297	47,713
その他	7,999	7,974
無形固定資産合計	68,296	55,688
投資その他の資産		
投資有価証券	80,365	80,878
繰延税金資産	140,204	171,910
退職給付に係る資産	216,122	206,696
その他	197,627	192,448
貸倒引当金	△17,119	△17,119
投資その他の資産合計	617,200	634,815
固定資産合計	2,316,214	2,291,985
資産合計	20,730,205	19,685,056

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,121,403	4,400,311
未払法人税等	614,842	209,718
未成工事受入金	914,446	1,882,776
賞与引当金	395,500	176,290
役員賞与引当金	40,000	-
完成工事補償引当金	106,600	80,800
工事損失引当金	33,000	21,200
その他	426,438	355,598
流動負債合計	7,652,231	7,126,696
固定負債		
退職給付に係る負債	1,062,302	1,052,987
役員退職慰労引当金	70,022	65,330
繰延税金負債	1,542	1,221
その他	27,000	27,000
固定負債合計	1,160,867	1,146,539
負債合計	8,813,098	8,273,235
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,085,350	1,085,350
資本剰余金	684,400	684,400
利益剰余金	9,781,009	9,635,671
自己株式	△3,577	△3,577
株主資本合計	11,547,182	11,401,844
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△2,372	△3,763
為替換算調整勘定	219,466	△92,690
退職給付に係る調整累計額	152,831	106,430
その他の包括利益累計額合計	369,925	9,976
純資産合計	11,917,107	11,411,820
負債純資産合計	20,730,205	19,685,056

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高		
完成工事高	18,156,900	13,288,626
兼業事業売上高	2,136,752	2,151,963
売上高合計	20,293,652	15,440,589
売上原価		
完成工事原価	15,312,172	11,244,114
兼業事業売上原価	1,770,320	1,832,035
売上原価合計	17,082,493	13,076,149
売上総利益		
完成工事総利益	2,844,727	2,044,512
兼業事業総利益	366,431	319,927
売上総利益合計	3,211,159	2,364,439
販売費及び一般管理費	1,789,115	1,763,968
営業利益	1,422,044	600,471
営業外収益		
受取利息	52,087	49,326
持分法による投資利益	-	8,417
為替差益	-	1,531
雑収入	7,033	10,479
営業外収益合計	59,121	69,755
営業外費用		
支払利息	70	68
為替差損	2,521	-
持分法による投資損失	2,917	-
貸貸収入原価	159	797
雑支出	418	929
営業外費用合計	6,088	1,795
経常利益	1,475,077	668,431
特別利益		
固定資産売却益	150	-
特別利益合計	150	-
特別損失		
固定資産除却損	150	3,145
減損損失	-	18,436
会員権評価損	1,332	637
特別損失合計	1,482	22,218
税金等調整前四半期純利益	1,473,744	646,212
法人税等	541,072	216,678
四半期純利益	932,671	429,533
親会社株主に帰属する四半期純利益	932,671	429,533

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	932,671	429,533
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	15,924	△1,390
為替換算調整勘定	72,940	△304,252
退職給付に係る調整額	△23,296	△46,400
持分法適用会社に対する持分相当額	3,606	△7,904
その他の包括利益合計	69,174	△359,948
四半期包括利益	1,001,846	69,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,001,846	69,585

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	エンジニアリング事業	パイプ・素材事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	15,981,264	4,312,388	20,293,652
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,802	225,751	231,553
計	15,987,066	4,538,139	20,525,206
セグメント利益	1,351,874	528,303	1,880,178

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,880,178
全社費用(注)	△405,101
四半期連結損益計算書の経常利益	1,475,077

(注) 全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	エンジニアリング事業	パイプ・素材事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	10,982,505	4,458,084	15,440,589
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,552	107,082	115,635
計	10,991,057	4,565,167	15,556,225
セグメント利益	801,114	301,101	1,102,215

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,102,215
全社費用(注)	△433,783
四半期連結損益計算書の経常利益	668,431

(注) 全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当社グループでは生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載していません。

②受注実績

当第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年12月31日）

セグメントの名称	受注高（千円）	前年同四半期比 （%）	受注残高 （千円）	前年同四半期比 （%）
エンジニアリング事業	22,520,826	174.1	20,076,248	223.2
パイプ・素材事業	5,027,495	85.4	2,065,977	78.7
セグメント間取引消去	△93,169	—	△13,261	—
合 計	27,455,152	148.8	22,128,965	192.9

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. エンジニアリング事業における受注高の増加は、水力発電所更新工事が増加したものであります。

③売上実績

当第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年12月31日）

セグメントの名称	売上高（千円）	前年同四半期比 （%）
エンジニアリング事業	10,991,057	68.7
パイプ・素材事業	4,565,167	100.6
セグメント間取引消去	△115,635	—
合 計	15,440,589	76.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。